地域密着型金融、金融仲介機能の取組みについて
～金融仲介機能のベンチマーク～

2024年3月

いつも、あなたのとなりに。
小浜信用金庫

「地域密着型金融」と「金融仲介機能」

■ 当金庫の取組み方針

当金庫では、地域やお客様の課題解決に向けた価値ある提案の実現に向け、次の3つを重点分野として「地域密着型金融」を推進し、金融仲介機能の発揮に向けた取組みを実施しています。

「取引先企業のライフステージに応じた支援強化」
「事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底」
「地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献」

その取組みの自己点検や自己評価を行うために、公表された「金融仲介機能のベンチマーク」を活用し、金融仲介機能に向けた取組内容や結果を公表することで、地域のみなさまと当金庫の共通価値の創造に取組んでまいります。

地域のお客様とのリレーション強化

■ 地域事業者との取引状況

当金庫は、地域のみなさまの事業の発展、豊かな潤いのある生活の実現を目指しています。
地域のお客様との関わり合いのなかから、ご要望や課題などをお聞きし、課題解決に向けた価値あるご提案の実現に努めてまいります。

共通ベンチマーク1

当金庫がメインバンクとして取引を行っている企業のうち、経営指標の改善や就業者数の増加が見られた先数および同先に対する融資額

	2022.3	2023.3	2024.3		2022.3	2023.3	2024.3
メイン先数	269先	266先	277先	うち経営指標等が改善した先数	184先	206先	193先
メイン先の融資残高	115億円	107億円	107億円	上記の融資残高	92億円	90億円	78億円

・直近5期の決算書登録のある先よりメインバンクとしているものを抽出
・経営指標・・・売上高、営業利益等

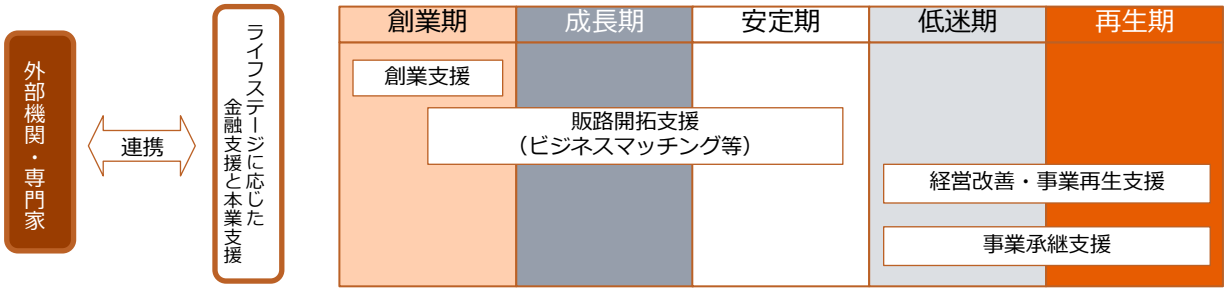
当金庫をメインバンクとしてご利用いただいている取引先企業のうち、約70%の先で経営指標等が改善

基準日：令和6年3月31日

お客様のライフステージに応じた取組み状況①

■ 地域の事業者のライフステージに応じたご支援

当金庫は、外部機関や専門家と連携し、お客様のライフステージに応じた様々な課題解決に向けたご支援に取組んでいます。



【ライフステージ別の与信先数（先数単体ベース）および融資残高】

共通ベンチマーク4

		全与信先	創業期	成長期	安定期	低迷期	再生期
ライフステージ別の与信先数	2022.3	353先	9先	32先	243先	41先	28先
	2023.3	351先	8先	28先	247先	39先	29先
	2024.3	351先	7先	29先	262先	29先	24先
上記与信先にかかる融資残高	2022.3	156億円	1億円	15億円	106億円	13億円	21億円
	2023.3	154億円	1億円	13億円	112億円	8億円	20億円
	2024.3	148億円	2億円	19億円	102億円	7億円	19億円

- 決算書登録をしている法人または、個人事業主
- 成長期・・・売上高平均で直近2期が過去5期の120%超 の先
- 低迷期・・・売上高平均で直近2期が過去5期の80%未満の先
- 創業期・・・創業から5年までの先
- 安定期・・・売上高平均で直近2期が過去5期の120%～80%の先
- 再生期・・・貸付条件の変更または延滞がある先

基準日：令和6年3月31日

お客様のライフステージに応じた取組み状況②

■ 創業・新事業支援

当金庫は、創業をお考えの方へ積極的にご支援を行うことが、地域の活性化に繋がると考えております。創業専用融資商品「はましん創業支援資金」の取扱いをしているほか、創業される方と一緒に創業計画の策定などにも取組んでいます。

共通ベンチマーク3

	2022.3	2023.3	2024.3		2022.3	2023.3	2024.3
当金庫が関与した創業件数	3件	5件	10件	当金庫が関与した第二創業件数	0件	0件	0件

選択ベンチマーク16

創業支援先数（支援内容別）	2022.3	2023.3	2024.3
① 創業計画の策定支援	1先	1先	5先
② 創業期の取引先への融資（プロパー）	2先	2先	2先
③ 創業期の取引先への融資（保証付）	2先	3先	8先
④ 政府系金融機関や創業支援機関の紹介	0先	0先	0先
⑤ ベンチャー企業への助成金・融資・投資	0先	0先	0先

※支援内容につきましては、重複しております

基準日：令和6年3月31日

お客様のライフステージに応じた取組み状況③

■ 経営改善・事業再生支援

当金庫は、お取引先企業の抱える経営課題の解決を図るために、外部機関や専門家との連携などにより、お取引先企業さまに対する経営改善支援に積極的に取組んでいます。

【金融機関が貸付条件の変更を行っている中小企業の経営改善計画の進捗状況】

共通ベンチマーク2

	2022.3	2023.3	2024.3
条件変更総数	２３先	２３先	２５先

	2022.3	2023.3	2024.3
うち計画策定先	１６先	１６先	１７先
好調先	０先	１先	１先
順調先	５先	３先	３先
不調先	１１先	１２先	１３先

・条件変更総数は条件変更を実施している事業者数　・計画進捗の計測指標…売上高、営業利益、経常利益の達成率から判断
・好調…達成率 120%超　・順調…達成率 80～120%　・不調…達成率 80%未満

貸付条件変更を実施し、かつ経営改善計画を策定している取引先のうち、約24%の計画が順調に進捗

選択ベンチマーク28

	中小企業に対する経営人材・経営サポート人材・専門人材の紹介数
2022.3	1人
2023.3	３人
2024.3	２人

選択ベンチマーク29

	左記の支援先数①	経営改善先②	②/①
2022.3	１社	０社	０%
2023.3	３社	３社	１００%
2024.3	２社	２社	１００%

基準日：令和6年3月31日

お客様のライフステージに応じた取組み状況④

■ 事業承継支援

当金庫は、地域の事業および雇用を守ることが重要と考えており、外部機関や専門家と連携し、事業承継に悩みを抱えるお取引先企業の経営課題解決に積極的に取組んでいます。

【事業承継支援先数】

選択ベンチマーク21

	2022.3	2023.3	2024.3
事業承継支援先数	２１先	２６先	２１先

・事業承継支援とは、外部機関や外部専門家等へのつなぎ、事業承継計画の策定、事業承継に係る融資の実行（株式・事業用資産　等買取資金など）を定義としています。

■ 本業支援

【販路開拓支援を行った先数】

選択ベンチマーク18

		若狭地域	若狭地域外	海外
販路開拓を行った先数	2022.3	０先	９先	１先
	2023.3	０先	５先	０先
	2024.3	１先	８先	０先

・ビジネスマッチングや商談会を定義としており、相手先の地域をカウントしています。

基準日：令和6年3月31日

事業性評価に基づく融資等の取組み状況

■事業性評価に基づく融資等の取組み

当金庫は、お取引先企業の事業内容を十分に理解し、担保・保証に必要以上に依存することなく、成長・持続可能性や事業の将来を踏まえて対応するよう努めています。

共通ベンチマーク5

		先数	融資残高
事業性評価に基づく融資を行っている与信先数および融資残高	2022.3	１２４先	３１億円
	2023.3	１４３先	３５億円
	2024.3	１５７先	３８億円
上記計数の全与信先数および該当与信先の融資残高に占める割合	2022.3	３５．１％	１９．８％
	2023.3	４０．７％	２２．４％
	2024.3	４４．７％	２５．８％

・当金庫独自の事業性評価シートにより当該企業の事業性を理解・評価している先

選択ベンチマーク11

		全与信先数 ①	ガイドライン活用先数 ②	②/①
経営者保証に関するガイドラインの活用先数および全与信先に占める割合	2022.3	７７９先	６５先	８．３％
	2023.3	７４４先	６９先	９．３％
	2024.3	７２２先	７７先	１０．７％

目利き力向上に向けた取組み

当金庫は、事業者のみならず個人のお客様に対しても目利き力を発揮し、積極的な融資に取組んでいます。

独自ベンチマーク

目利き力を活かした、返済困窮者・多重債務者等を対象としたプロパー消費者ローンの取扱件数	2022.3	８６件
	2023.3	６３件
	2024.3	５１件

※貸出金利5%以上の消費者ローン

いつも、あなたのとなりに。

小浜信用金庫

本件に関するお問い合わせ先

融資部

電話　0770－53－2129

ベンチマーク項目における表現や指標などにつきましては、金融庁から公表されているものを記載しておりますので、ご了承ください。